

蒲郡市東部公民館
67-6198
月曜はお休みです

今年は受付ハガキがありませんので、ご注意ください。

A stylized illustration of a sunflower. The flower head is bright yellow with numerous pointed petals radiating from a dark brown, textured center. The center has a pattern of small white dots. The flower is supported by a green stem with three large, heart-shaped green leaves. The background is white.

2 学期始業式

幸子 三津子 紀美子 美智子 昭吉 良子 安子

編集後記

★今年の大河ドラマは江戸時代中期から後期に活動した薦屋重三郎（一七五〇～一七九七）が主人公です。

☆安永三年（一七七四）七月に版元として遊女評判記を出版し、翌年秋からは吉原細見（吉原の情報誌）を刊行しています。また同年大判錦絵を出し、その後洒落本などを刊行します。

☆寛政の改革により処罰を受け（一七九一）、戯作制作をやめ、学術的書物や喜多川歌麿（一七五三～一八〇六）、東洲斎写楽の錦絵を刊行し、現在も知られる浮世絵を多数出しました。

☆時代は下りますが有名な浮世絵に歌川広重（一七九七～一八五八）の「東海道五拾三次之内、保永堂版」一八三四頃があります。旧東海銀行のコレクションが、名古屋の貨幣・浮世絵ミュージアム（三菱UFJ銀行名古屋ビル一階、入場無料）で見ることが出来ます。

☆広重の「名所江戸百景」（一八五六～一八五八）は一見平和な風景ですが、ペリー来航（一八五三）後、安政江戸地震（一八五五）で大きな被害を受けた江戸の復興の様子と見ることもできます。

広重の死後、桜田門外の変（一八六〇）から大政奉還（一八六七）と江戸時代の終わりはすぐそこです。

夏休みの展示は 2年生の『すてきなクラッカー』

公民館を入った左手に大きな掲示板があります。主に、蒲郡東部小学校の児童作品を展示しています。

夏休みの間は、東部小2年生の作品です。前は4年生の作品で、雨傘にどんな雨が降ってくるかでしたが、今回はクラッカー（食べるクラッカーではなく、誕生日などのお祝いでパンと音の出るのです）から何が飛び出すか、それぞれが思ったものを描いてあります。

近くにお越しの際はご覧下さい。



東部公民館 図書館分室より



第8回生涯学習フェスタ 参加者募集

日頃の生涯学習活動の成果を発表していただける蒲郡市内の団体、個人を募集します。
生涯学習成果発表会から名前が変わりました。

- 【日時】
◆作品展示 12月20日(土)・21日(日)
9時～17時(21日は16時30分まで)
◆舞台発表 12月21日(日) 10時～12時
- 【会場】
◆作品展示：市民会館 会議室1・2・3(予定)
◆舞台発表 市民会館 東ホール
※ホール棟耐震工事の為、会場を変更します
- 【対象】
市内で生涯学習活動をしている個人・団体
- 【募集内容】
◆作品展示 工芸、書道、華道、洋裁、
自費出版物など
◆舞台発表 舞踊、コーラス、楽器演奏など
- 【応募締切】9月12日(金)まで

※詳細は公民館等で配布している募集用紙または市のホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】
蒲郡市教育委員会生涯学習課
電話：66-1167

第69回東部地区体育祭に向けて

東部自治協議会主催の第69回東部地区体育祭を、今年度は10月26日(日)に行う予定です。体育祭を通して、地域の皆様の交流がより一層深まることを目指して取り組みます。

今、この体育祭実施に向けて準備が進んでいます。

7月6日には、小中学生の企画委員会を開催しました。小学生が8名、中学生は20名が企画委員になってくれました。企画委員会では、体育推進委員さん、蒲東小PTA役員さん、東部子ども会役員さんのアドバイスを受けながら、係分担や自分たちの種目について話し合いました。

この会での話し合いも参考に、体育推進委員さんが今年度のプログラム案を作成し、それを7月11日の第3回管理運営委員会に提案し、検討しました。ここでの検討を受け、再度、体育推進委員さんがプログラムと各種目の細案まで作成します。

8月3日(日)には体育委員全体会があります。総代・常会長・体育委員・体育推進委員が一同に会し、種目の内容と参加人数を確認します。この後各常会の体育委員さんを中心に選手決めなどを行うこととなります。各地区の担当者の皆さんには、ご苦勞をおかけしますが、よろしくお願いします。

プログラムは次号に掲載します。皆様のご参加、ご協力宜しくお願いします。



講座「三河湾の環境」

今年の潮干狩りでは「アサリが採れずハマグリばかり」ということを聞き、親和盛年会との共催で、7月16日(水)に愛知県水産試験場漁業環境部長の谷川氏をお迎えし、「三河湾の環境」についてお話をいただきました。

愛知県の漁業では、小型底びき網漁業が全国2位(2023年)、船びき網漁業が全国1位(2023年)、アサリ漁獲量が全国で4,400tの内1,100tで2位(2024年、1位は北海道)という紹介があり驚きました。

アサリが減った原因としては、海の栄養の減少や、海底の低酸素による生物の死滅などが考えられます。海の栄養については許容範囲内で濃度を上昇させる実験をしているそうです。



塩尻市北部交流センター 「えんてらす」を見学しました

「えんてらす」は市役所の支所、公民館、子育て支援センター、あんしんサポートルーム(妊娠、出産などの相談所)、図書館、交流スペース、自習コーナーが入った複合施設です。

木材を多く用いた建物で(写真上、入口)、落ち着いた雰囲気です。交流スペース(写真下)は指定制になっていて、受付で人数に応じた席札をもらい、そこを使います。屋内はガラスを多く使い、活動の様子が見えるようになっています。

本市でも「みらいキャンパス」という複合施設建設プロジェクトが進行しており、参考になる施設と思いました。

